追加情報

AirPrint を使う

Apple、iPad、iPhone、iPod touch、Macintosh、Mac OS、OS X および Bonjour は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。AirPrint および AirPrint のロゴは、Apple Inc. の商標です。

Apple, iPad, iPhone, iPod touch, Macintosh, Mac OS, OS X and Bonjour are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. AirPrint and the AirPrint logo are trademarks of Apple Inc.

AirPrint でできること

AirPrint は、iPhone、iPad、iPod touch、および Mac から同一ネットワーク上の複合機やプリンターを自動検出して印刷したり、本機で読込んだ原稿データを Mac に送信したり、Mac 上の原稿データをファクス送信したりする機能です。

AirPrint には、次の種類があります。

機能	説明
プリント	iPhone、iPad、iPod touch、および Mac から同一ネットワーク上の複合機やプリンターを自動検出して、端末で表示しているデータを印刷します。 詳しくは、p.2 をごらんください。
スキャン送信	Mac から同一ネットワーク上の AirPrint 対応スキャナーを自動検出して、スキャン指示をすることで、本機でスキャンしたデータを Mac に取込めます。 詳しくは、p.5 をごらんください。
ファクス送信	Mac 上の原稿データをファクス送信します。 詳しくは、p.7 をごらんください。

参考

- AirPrint を使うには、本機が接続されているネットワークに iPhone、iPad、iPod touch、および Mac を無線 LAN で接続する必要があります。iPhone、iPad、iPod touch、および Mac のネットワーク設定について詳しくは、iPhone、iPad、iPod touch、および Mac の取扱説明書を参照してください。
- iPhone、iPad、iPod touch、および Mac と本機との間で利用可能な接続方式は、お使いの機種によって異なります。
- AirPrint は、本機のユーザー認証機能に対応していません。ユーザー認証を導入している環境で AirPrint を使うには、［設定メニュー］-［管理者設定］-［ユーザー認証 / 部門管理］-［認証指定なし印刷］を許可する必要があります（初期値：［禁止］）。

AirPrint 対応の端末から印刷する

プリント機能について

iPhone、iPad、iPod touch、および Mac から同一ネットワーク上の複合機やプリンターを自動検出して、端末で表示しているデータを印刷します。プリント機能を使うと、プリンタードライバーのインストールを行うことなく、iPhone、iPad、iPod touch、および Mac で表示している E-mail、写真、Web ページなどを本機で直接印刷できます。

参考

プリント機能は iOS および OS X の最新バージョンで動作します。詳しくは Apple の Web サイトを参照してください。

お使いになるために必要な作業（管理者向け）

プリント機能を有効にするための設定をします。

表示するには：［設定メニュー］-［管理者設定］-［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［プリント設定］

設定	説明
［使用する］／［使用しない］	AirPrint 対応の端末から印刷する場合は、［使用する］を選びます。 初期値は［使用しない］です。
［タイムアウト］	通信のタイムアウト時間を入力します。 初期値は［60 秒］です。
［Bonjour Service Name］	Bonjour 名から自動生成された Bonjour 名のサービス名を表示します。
［Bonjour 名］	プリンターが検出されたときに表示する本機の名前（Bonjour 名）を入力します（半角 63 文字以内）。
［ファクスログ保存場所］	AirPrint 対応の Mac からファクス送信を行ったときのログの保存場所を表示します。ファクス送信機能について詳しくは、p.7 をごらんください。
［Location］	本機の設置場所を入力します（半角 127 文字以内）。
［緯度］	本機の設置場所の緯度を入力します。 設置場所の緯度が不明な場合は初期状態のままお使いください。
［経度］	本機の設置場所の経度を入力します。 設置場所の経度が不明な場合は初期状態のままお使いください。
［高度］	本機の設置場所の高度を入力します。 設置場所の高度が不明な場合は空欄としてください。

［プリント設定］を［使用する］に設定すると、連動して以下の設定が変更されます。

設定	説明
［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］	［使用する］に設定されます。
［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］-［IPP 設定］	［使用する］に設定されます。
［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］-［IPP ジョブ許可］	［使用する］に設定されます。
［ネットワーク設定］-［Bonjour 設定］	［使用する］に設定されます。
［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［スキャン設定］	［使用する］に設定されます。
［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］-［IPP-SSL 設定］	［SSL 通信のみ可］に設定されます。 ［非 SSL 通信のみ可］には変更できません。
［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［共通設定］-［SSL 設定］	［SSL 通信のみ可］に設定されます。 この設定は、［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］-［IPP-SSL 設定］と連動します。
［ネットワーク設定］-［WebDAV 設定］-［WebDAV サーバー設定］	［使用する］に設定されます。
［環境設定］-［電源 / パワーセーブ設定］-［電源キー設定］	［パワーセーブ］に設定されます。
［環境設定］-［ウィークリータイマー設定］-［ウィークリータイマー使用設定］	［ウィークリータイマー使用設定］が［する］に設定されている場合、［スリープ］に設定されます。

参考

- 証明書を作成していない場合、出荷時に登録されている証明書を利用して SSL 通信を行います。自己作成した証明書を利用する場合は、証明書を登録する必要があります。証明書の登録方法について詳しくは、本機のユーザーズガイドをごらんください。
- ［プリント設定］は、Web Connection でも設定できます。Web Connection の［ネットワーク］-［AirPrint 設定］-［プリント設定］で**操作パネル**と同様の設定を行ってください。
- 本機と Mac を USB 接続して、AirPrint を使用する場合は、［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［共通設定］-［USB 接続］を［使用する］に設定してください。USB 接続するには、Mac OS X（10.9.5 以降）が必要です。USB 接続を有効にすると、Windows 環境で、USB 接続によるプリンタードライバーのインストールができなくなります。
- 本機に証明書が登録されていない場合、［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］-［IPP-SSL 設定］および［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［共通設定］-［SSL 設定］は表示されません。
- ［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［共通設定］-［SSL 設定］は、［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］が［使用する］に設定され、かつ［IPP-SSL 設定］が［SSL 通信のみ可］または［SSL/ 非 SSL 通信可］に設定されている場合は表示されません。

制限事項

［プリント設定］を［使用する］に設定したあと、以下のいずれかの機能を無効に変更すると、連動して［プリント設定］も［使用しない］に変更されます。

- ［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］
- ［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］-［IPP 設定］
- ［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］-［IPP ジョブ許可］
- ［ネットワーク設定］-［Bonjour 設定］

印刷のしかた

iPhone、iPad、iPod touch から印刷する

1 本機の電源が入っていることを確認します。

2 iPhone、iPad、iPod touch でアプリケーションを起動し、印刷したい内容を表示します。

3 プリンターアイコンまたは［プリント］をタップします。

➔ iOS のバージョンや利用するアプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。

4 印刷するプリンターを選択します。

5 必要に応じて、ページ範囲、部数、両面印刷を設定します。

➔ アプリケーションやファイルの種類によって設定できる項目が異なります。

6 ［プリント］をタップします。

Mac から印刷する

✔ Mac OS のバージョンや利用するアプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。

1 本機の電源が入っていることを確認します。

2 Mac でアプリケーションを起動し、印刷したい内容を表示します。

3 ［ファイル］メニューから［プリント］をクリックします。

4 ［プリンタ］メニューから目的のプリンターを選択します。

➔ 本機と SSL で通信する場合は、鍵アイコンのついたプリンターを選択します。本機に証明書を登録し、SSL 通信を行うように設定している場合に選択できます。

➔ 目的のプリンターが表示されていない場合は、［プリンタ］メニューから［プリンタを追加 ...］をクリックし、目的のプリンターを追加します。

➔ プリンター名は、本機の［設定メニュー］-［管理者設定］-［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［プリント設定］で確認できます。

5 必要に応じて、ページ範囲、部数、両面印刷を設定します。

➔ 詳細な印刷設定を行いたい場合は、［詳細を表示］をクリックします。給紙トレイ、用紙種類、ページ割付け、表紙の挿入、ステープルなどの設定ができます。

➔ アプリケーションやファイルの種類によって設定できる項目が異なります。

6 ［プリント］をクリックします。

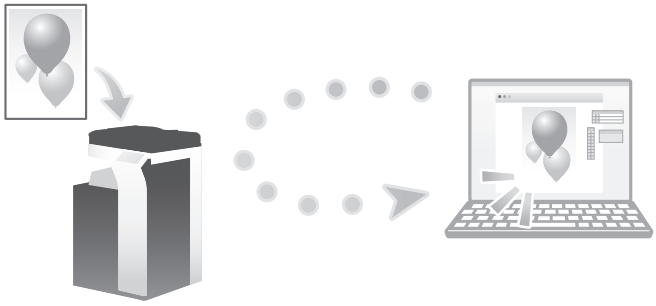
参考

本機では、最大 5 つの印刷ジョブを同時に受信できます。

AirPrint 対応の Mac からスキャンを指示する

スキャン送信機能について

Mac をお使いの場合に、同一ネットワーク上の AirPrint 対応スキャナーを自動検出して、スキャン指示ができます。
本機でスキャンしたデータを Mac に取込んで利用できます。



参考

- スキャン送信機能を使うには、Mac OS X（10.9 以降）が必要です。
- ファイル形式は、PDF、JPEG、TIFF に対応しています。
- 本機でユーザー認証を導入している場合、スキャンジョブはパブリックユーザーのジョブとして処理されます。

お使いになるために必要な作業（管理者向け）

スキャン送信機能を有効にするための設定をします。

表示するには：［設定メニュー］-［管理者設定］-［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［スキャン設定］

設定	説明
［使用する］／［使用しない］	AirPrint 対応の Mac からスキャン指示する場合は、［使用する］を選びます。 初期値は［使用しない］です。

［スキャン設定］を［使用する］に設定すると、連動して以下の設定が変更されます。

設定	説明
［ネットワーク設定］-［Bonjour 設定］	［使用する］に設定されます。
［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］-［IPP-SSL 設定］	［SSL 通信のみ可］に設定されます。 ［非 SSL 通信のみ可］には変更できません。
［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［共通設定］-［SSL 設定］	［SSL 通信のみ可］に設定されます。 この設定は、［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］-［IPP-SSL 設定］と連動します。
［環境設定］-［電源 / パワーセーブ設定］-［電源キー設定］	［パワーセーブ］に設定されます。
［環境設定］-［ウィークリータイマー設定］-［ウィークリータイマー使用設定］	［ウィークリータイマー使用設定］が［する］に設定されている場合、［スリープ］に設定されます。

参考

- ［スキャン設定］は、Web Connection でも設定できます。Web Connection の［ネットワーク］-［AirPrint 設定］-［スキャン設定］で**操作パネル**と同様の設定を行ってください。
- 本機と Mac を USB 接続して、スキャン送信機能を使用する場合は、［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［プリント設定］を［使用する］に設定してから、［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［共通設定］-［USB 接続］を［使用する］に設定してください。USB 接続するには、Mac OS X（10.9.5 以降）が必要です。USB 接続を有効にすると、Windows 環境で、USB 接続によるプリンタードライバーのインストールができなくなります。
- 本機に証明書が登録されていない場合、［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］-［IPP-SSL 設定］および［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［共通設定］-［SSL 設定］は表示されません。
- ［ネットワーク設定］-［AirPrint 設定］-［共通設定］-［SSL 設定］は、［ネットワーク設定］-［http サーバー設定］が［使用する］に設定され、かつ［IPP-SSL 設定］が［SSL 通信のみ可］または［SSL/ 非 SSL 通信可］に設定されている場合は表示されません。

制限事項

［スキャン設定］を［使用する］に設定したあと、［ネットワーク設定］-［Bonjour 設定］を無効に変更すると、連動して［スキャン設定］も［使用しない］に変更されます。

スキャン指示のしかた

Mac の操作でスキャンを実行します。

✔ 利用するアプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。

1 本機に原稿をセットします。

2 AirPrint でのスキャンに対応したアプリケーションを起動します。

3 スキャナーの選択画面を表示し、スキャンを実行するスキャナーを選択します。

4 必要に応じて、スキャン設定を変更します。

5 スキャンを実行します。

原稿が読込まれ、Mac に取込まれます。

参考

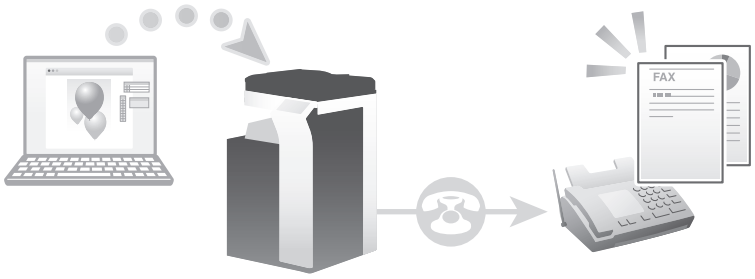
複数のスキャンジョブの同時受信は、動作保証の対象外となります。

AirPrint 対応の Mac からファクスを送信する

ファクス送信機能について

Mac でファクスとして本機を追加すると、Mac 上の原稿データを、本機で印刷するような感覚でファクス送信できます。

ファクスを送信するために紙の原稿を用意する必要がないので、電子化された原稿が多い環境での使用に向いています。



参考

- ファクス送信機能を使うには、Mac OS X（10.9 以降）が必要です。
- ファクス送信機能を使うには、本機にオプションの **FAX キット**を装着している必要があります。

本機側：お使いになるために必要な作業（管理者向け）

プリント機能を有効にするための設定をします。詳しくは、p.2 をごらんください。

Mac 側：お使いになるために必要な作業

Mac にファクスとして本機を追加します。

1 アップルメニューの［システム環境設定 ...］を選びます。

2 ［プリンタとスキャナ］アイコンをクリックします。

3 ［+］をクリックします。

4 一覧から本機を選び、［ドライバ :］で［Secure AirPrint］または［AirPrint］を選びます。

➔ 本機と SSL で通信する場合は、［Secure AirPrint］を選びます。本機に証明書を登録し、SSL 通信を行うように設定している場合に選択できます。

5 ［追加］をクリックします。

以上で、プリンターの追加の完了です。追加が完了すると、自動的にファクスとしても認識されます。

送信のしかた

1 本機がファクスを送信できる状態であることを確認します。

2 アプリケーションソフトウェアで原稿データを開き、［ファイル］メニューから［プリント］をクリックします。

3 ［プリンタ :］で、ファクスとして追加された本機を選びます。

4 宛先を入力し、送信を実行します。

原稿データが本機を経由してファクス送信されます。